

宮城オルレ：奥松島コース

オルレ（Olle）は自然と歴史、地域のコミュニティをつなぐハイキングコースです。初心者でも楽しめるオルレのコースは通常 10km ほどで、約 4 時間で歩けます。オルレの発祥地である韓国では、この言葉は「自宅と主要道路をつなぐ路地」という意味です。そのため、オルレは民家や集落のそばを通ることが多く、コースを歩けば地域の人々の暮らしを垣間見ることができます。宮城県には奥松島コースの他に、気仙沼・唐桑、大崎・鳴子温泉、登米の 3 つのオルレコースがあります。これらは宮城オルレと総称されています。

あおみなびじターセンターを起点・終点とする約 10km の奥松島コースは、奥松島地域の海岸や森、小さな集落などを体験したい人にぴったりの短いハイキングルートです。このコースは小さなお寺や海辺の家々、さとはま縄文の里史跡公園の段々になった花畑、波津々浦の入江、新浜岬、そしてこのコースの見どころのひとつ、「大高森」という山に続く緑豊かな森の小道を通ります。松島湾の絶景が望める標高 105.8m の大高森頂上の眺望は、「見事な眺め」という意味の「壮観」と名付けられています。